

被害状況別紙

記載例

番号	被害にあわれた年月日時	被害にあわれた場所	被害にあわれた状況	盗まれた金品(額)	被害にあわれたことが分かる資料 (被害申告の日・届け出警察署)	氏名を変更されている場合	
					犯人特定につながる資料(犯人の人相・着衣・特徴等)	被害当時の氏名及びフリガナ	氏名変更の理由
<p>複数回被害にあわれている場合は、被害ごとに1行を使ってください。上の欄と内容が同じ場合は「#」と記載してください。</p>							
記載要領	<p>被害にあわれた年月日時を記載してください。</p> <p>正確な日時が不明な場合は〇年〇月〇日〇時頃、又は〇年〇月〇日頃から〇年〇月〇日頃と記載してください。</p>	<p>被害にあわれた場所を記載してください。</p>	<p>被害にあわれた状況をできるだけ詳しく記載してください。</p> <p>被害にあわれた状況等について、既に警察で詳しく説明し、被害届又は供述調書を作成しておられるときは、その旨記載してください。</p>	<p>盗まれた金品を記載してください。</p> <p>盗まれた物が品物である場合は、おおよその時価額もあわせて記載してください。</p>	<p>被害にあわれたことが分かる資料を記載し、その資料の写しを提出してください。</p> <p>警察に被害申告をされている場合は、被害申告の日・届け出警察署を記載し、被害届(写)を資料として提出してください。</p> <p>銀行で引き下ろした現金を自宅で保管中それを盗まれたのであれば、引き下ろしたことが分かる「銀行通帳・取引明細書等」と記載し、銀行通帳であれば、銀行・口座名義人、口座番号、出金がかかる部分の資料の写しを、被害にあわれた状況を画像等で残しておられれば「被害状況の画像」と記載・被害状況を記したものがあれば、「被害状況メモ」と記載し、各記載したものの写しを提出してください。</p> <p>資料がない場合は、「なし」と記載され、「被害にあわれた状況」欄にできるだけ詳しく記載してください。</p> <p>犯人を特定できるもの、例えば、防犯カメラ映像であれば、「防犯カメラの映像」と記載し、そこに記録された犯人の容姿が映った画像の写しを提出してください。画像写しの提出が困難又は、犯人を目撃したのであれば、犯人の人相・着衣・特徴等を記載してください。</p> <p>なお、資料について既に警察へ提出されているのであれば、〇〇警察署に提出済みと記載してください。</p>	<p>現在の氏名が被害当時と異なるときは、被害当時の氏名及びフリガナを記載してください。</p>	<p>氏名を変更された理由を記載してください。</p>
1	<p>令和4年11月29日</p> <p>午前午後 10 時頃</p>	<p>自宅(住所)</p>	<p>令和4年11月29日午前10時頃、自宅に帰ると、1階リビング南側の窓が割られおり、室内が荒らされていた。1階リビングのテーブル上等に置いていた現金等在中の財布1個及び2階寝室押し入れ内の金庫に入れていた貴金属などが無くなっており、窃盗の被害にあったことが分かった。</p>	<p>現金(約)50,000円 指輪5点(時価合計約30,000円相当) パソコン1台(時価約10,000円相当) クレジットカード3枚 財布1個(時価約3,000円相当) 自動車運転免許証1通 絵画1点(時価約100,000円相当)</p>	<p>銀行口座通帳・取引明細書 被害品を購入した際のレシート等 防犯カメラ映像に記録された犯人の容姿画像 被害現場の写真 被害状況を記載したメモ</p> <p>防犯カメラ映像を確認し、犯人は、身長〇〇cmくらい、髪型は、〇〇、服装は〇〇、年齢は〇〇才くらいの男性であった。</p>	<p>〇〇 花子 (〇〇 ハナコ)</p>	<p>結婚</p>
2	<p>令和4年11月29日</p> <p>午前午後 10 時頃</p>	<p>#</p>	<p>令和〇年〇月〇日、●●警察署において被害状況を供述し、供述調書を作成したとおり。</p> <p>令和〇年〇月〇日、●●警察署において被害状況を供述し、被害届を提出したとおり。</p>	<p>●●警察署で供述し作成された供述内容のとおり。</p> <p>●●警察署に提出した被害届のとおり。</p>	<p>被害届(写)</p> <p>●●警察署に提出済み</p>		